⑩　ウィーヴ・フロム・ＰＰ

The Weave from P.P.

男　　性

ホイスクを終え中央斜めに面しＰＰの形から始めます。

～左膝をゆるめながら～

1. 右足　ＰＰでヒールから、トウを中央に向けて前進©します。
2. 女性をスクエアに戻しながら、左足トウを中央に向けて前進。
3. 左足　トウの上で左回転を継続しつつ右足トウを横少し後ろにおき、ロウアしながらヒールが中央斜めに向くようにします。体はＬＯＤに背面します。
4. 左回転を継続しながら、左足を中央斜めに後退©します。女性を右外側にリードします。
5. 右足　女性とイン・ラインに戻りながら、トウで中央斜めに後退し左回転を始めます。
6. 左足　横少し前に、トウを壁斜めに向けてステップします。上体は壁と壁斜め間に向けます。次に女性の右外側に出る用意をします。

ここに　気をつけましょう！

- 女性とスクエアに戻るのは２歩目をついたときです。男性は１～２にかけて上体の回転を起こそうとしないことがポイントです。
- １～２にかけてを少し早めのタイミングで取り、その分２～３を長くし、ふわ～と浮いている効果を作り出すと一層魅力的なフィガーにすることができます。５～６でもそれを使ってみましょう。これをホヴァー効果と言います。

【フットワーク】①ＨＴ　②Ｔ　③ＴＨ　④ＴＨ　⑤Ｔ　⑥ＴＨ

【回　転　量】ホイスクの３とウィーヴ・フロム・ＰＰの間で 1/8、２～４で 3/8、５～６で 1/4 左回転します（ボディの回転は少なめに）。

女　　性

ホイスクを終え、逆ＬＯＤの中央斜めに面し、ＰＰの形から入ります。

～右膝をゆるめながら～

1. 左足　ＰＰでヒールから中央の方へ前進©します。
2. 左回転し、男性とスクエアに戻りながら右足横少し後ろに。中央斜めに背面します。
3. 右足　ボールでＬＯＤに面するまで左回転を続け、左足トウで中央斜めにポイントし体重を乗せます。この左足の位置は体に対し、横少し前になります。
4. 右足　中央斜めに、男性の右外側に前進©します。
5. 左足　中央斜めに前進し再びパートナーとイン・ラインになります。左回転を始めます。
6. 右足　横少し後ろにステップ。

ここに　気をつけましょう！

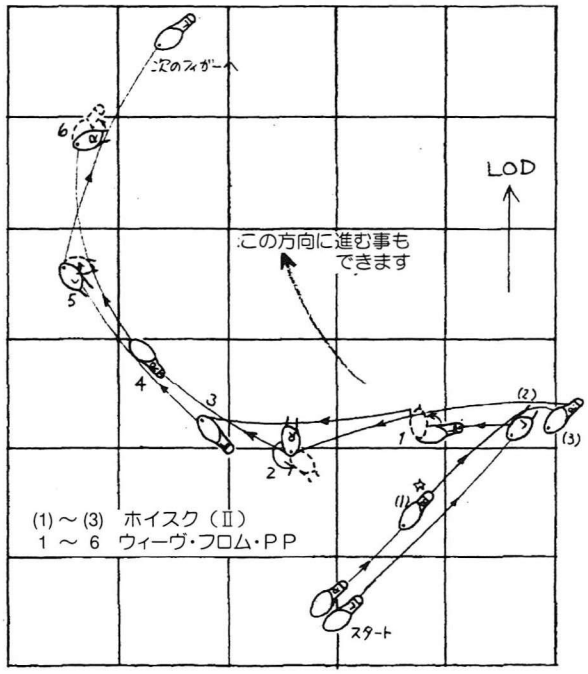
- １～２歩の間、顔は右に向いています。２～３で左に返しましょう。
- ２歩目から３歩目にかけては右足ボールでの回転が継続しますが、その間左トウは床から離さないように踊りましょう。左足が床から持ち上がってしまうとバランスのコントロールが難しくなります。
- ５歩目でＰＰのリードがあった場合、５～６にかけ、ゆっくりとネックを右に返します。

【フットワーク】①ＨＴ　②Ｔ　③ＴＨ　④ＨＴ　⑤Ｔ　⑥ＴＨ

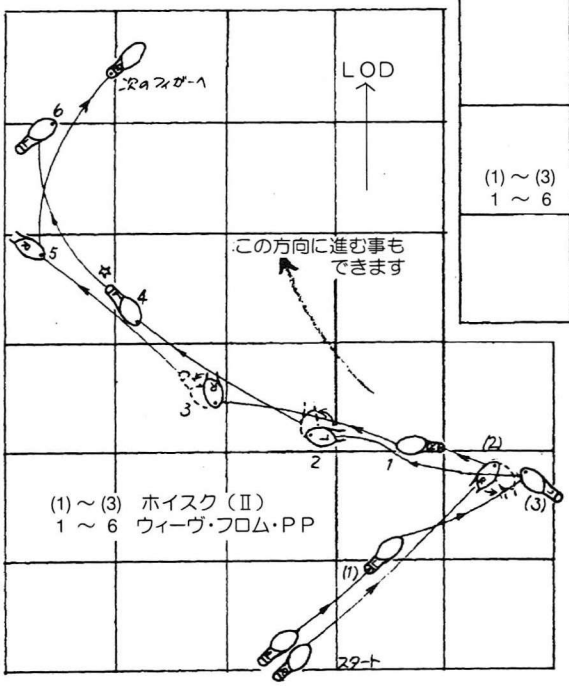
【回　転　量】１～２で左へ 1/4。２～３で更に 1/2（ボディの回転は少なめに）。５～６の間で左へ更に 1/4 回転します（ボディの回転は少なめに）。

ここの説明での踊りは随分中央方向に深く進んで行きますが、一般に見受けるのはもっとLODに沿った踊り方です。どちらも正しい踊り方ですが、LODに沿った踊り方でぎこちなさを感じている人は、こちらのほうを試してみてください。きっと問題解決の糸口が見つかることでしょう。

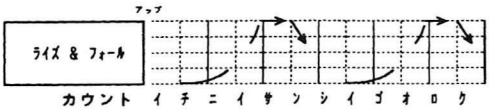
ウィーヴとは糸を紡いだり、ほかの人や車を避けながら進む様を表す言葉です。



ホイスク（Ⅱ）～ウィーヴ・フロム・PP
（女性）



ホイスク（Ⅱ）～ウィーヴ・フロム・PP
（男性）



ステップ		1	2	3	4	5	6
スウェイ	（男）	―	―	―	―	―	―
	（女）	―	―	―	―	―	―
C.B.M.	（男）	―	○	―	―	○	―
	（女）	○	―	―	―	○	―